

「あなたはどのタイプ？落語キャラとの相性診断」付き

最新刊『古典落語 面白キャラの味わい方』立川談慶 10月30日発売

～ お江戸の面々にみる「自分らしく」生きるヒント～

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信 健太郎）は、10月30日、当社出版物の最新刊として、『古典落語 面白キャラの味わい方』を発売します。著者は、落語家の立川談慶氏。1991年に立川談志18番目の弟子として入門し、2000年の二つ目昇進を機に「立川談慶」となり、2005年に真打ちに昇進しました。本書では、演者目線で落語に登場する34人もの面白キャラの個性を深読みし、現代を明るくしなやかに生きるヒントを提案しています。また、目次の後には、落語キャラとの相性診断チャートも掲載し、気軽に楽しんでいただける内容です。

●書名：『古典落語 面白キャラの味わい方 ～お江戸の面々にみる「自分らしく」生きるヒント～』

●著者：立川談慶

●出版社：有隣堂

●定価：税込1,760円（本体1,600円＋税）

●体裁：46判・本文256頁

●ISBN：978-4-89660-244-9

●発売日：2023年10月30日予定

●取扱い：有隣堂各店（一部店舗除く）、全国の書店

●内容：古典落語の登場人物は、人間の個性の見本市です。

騒動を巻き起こす与太郎・八五郎・熊五郎、
器量人の商家の大胆那に放蕩息子の若旦那、
明るい殿様・赤井御門守（あかいごもんのかみ）に名裁きの大岡越前。
本書は、ビジネス書から小説まで手がける立川流真打ちの著者が、
演者目線で面白キャラの個性を深読みし、現代を明るくしなやかに生きる
ヒントを提案します。

【目次】

第一章 長屋のコミュニケーション力

第二章 商家の面々の思惑と計算

第三章 武士の節度と忍耐と

第四章 女性たちのしなやかさと賢さ

第五章 落語ならではの強烈キャラ

**著者：立川談慶（たてかわ だんけい）**

1965年、長野県上田市生まれ。駿台甲府高校から現役で慶應義塾大学経済学部へ合格、落研に所属し、学生時代を横浜で過ごす。卒業後、株式会社ワコールでの3年間のサラリーマン生活を経て、1991年に立川談志18番目の弟子として入門する。前座名「立川ワコール」。2000年の二つ目昇進を機に「立川談慶」となり、2005年に真打ち昇進。著書多数。



■ 著者が落語に開眼した「横浜」

慶應大学の落語研究会（落研）で落語に開眼した立川談慶氏が、学生時代の4年間を過ごしたのが横浜です。1,2年生で怖い上級生に鍛えられつつ、4年生には落研の副代表として落語会のトリを務めるなど、落語と真摯に向き合った青春の地です。立川談志に入門後、9年半という長い前座生活を経て2005年に真打ちに昇進すると、落研の先輩の縁で馬車道での独演会が企画され、現在も続くロングランの落語会になっています。

◇ 馬車道まつりアートフェスタ 2023「馬車道寄席 立川談慶独演会」2023年11月1日(水) 開催

◇ 主催：馬車道商店街協同組合 / 関内ホール

◇ 関内ホール公式ホームページ：<https://www.kannaihall.jp/details/002114.php>

■ 「落語キャラとの相性診断」付き

取り上げたキャラの数は34人で、1つの噺（はなし）にしか出ていなくても、強烈な印象を残した「芝浜」の魚勝の女房や、「品川心中」のお染ら女性陣も採用、まさに多彩なメンバーです。そこで、目次の後に「あなたはどのタイプ？落語キャラとの相性診断」を掲載しました。「い・ろ・は」から始まる各項目には、3つの設問があります。そのすべてにチェックが入ると、そのキャラとタイプが似ているというものです。

たとえば、(い) 自分は世間知らずだと思う。 人の話をよく聞く方だ。 おだやかで心が広い。

3つ当てはまれば、「赤井御門守（あかいごもんのかみ）」と似ています。その解説を読むと、自分の心や性格に新しい“気づき”が得られるかもしれません。

■ 担当編集者からのメッセージ

本書のまえがきで「落語マニアの担当編集者」と紹介された私は、長年不思議でした。たとえば「お騒がせキャラ」の八五郎は、ざっと掲げても「五貫裁き」「蒟蒻問答」「粗忽長屋」「大工調べ」「天災」「妾馬」などに登場し、同じ人間とは思えないほど違う性格のときもあります。では、長い落語の歴史のなかで、なぜその噺（はなし）には「八五郎」でなければならなかったのでしょうか？

「演目ごとに落語を解説した本は多いが、たくさんのお噺（はなし）に登場する人気者を中心に、キャラごとに解説した本は見かけないですね？」と談慶師匠に投げかけると、「それ、面白いからやりましょう！」とご快諾。本書が誕生しました。

■ 有隣堂の出版物 <https://www.yurindo.co.jp/yurin/tanko>
